

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ベビーシッター派遣事業		担当部局庁	雇用均等・児童家庭局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成6年度		担当課室	保育課		橋本 泰宏		
会計区分	年金特別会計(児童手当及び子ども手当勘定)		施策名	Ⅲ-1-3 就学前の保育ニーズに対応した保育サービスを確保する。				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	児童手当法第29条の2		関係する計画、通知等	子育て支援事業等助成費の国庫補助について(厚生事務次官通知 平6.8.22厚生省発児第137号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	通常行われている保育では対応しきれない休日・夜間等の保育需要に対し、ベビーシッター派遣サービスの利用等への支援を行うことで、児童の健全育成を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・休日出勤や残業、夜勤等の多様な就労実態に対応して、一般事業所の従業員が就労のためベビーシッター派遣サービスを利用した場合に、その利用料の一部(1回あたり1,700円)を助成する。 ・双生児を養育する家庭の保護者の育児疲れの解消や他に就学前児童のいる家庭の産前産後期にある母親の育児支援を目的として、ベビーシッター派遣サービスを利用した場合に、その利用料の一部(1回あたり1,700円)を助成する。 ・補助率 定額(10/10相当) ・補助先 財団法人こども未来財団 							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	305	254	253	255	233	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	305	254	253	255	233	
		執行額	267	208	198			
	執行率(%)	87.5%	81.9%	78.3%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本事業はベビーシッター派遣サービスを利用した場合の利用料の助成に必要な経費であり、成果目標を示すものではない。		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	ベビーシッター派遣事業割引券清算(発行)枚数		活動実績 (当初見込み)	枚	104,976	95,428	97,587 (126,555)	- (127,613)
	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	双生児家庭育児支援事業割引券清算(発行)枚数		活動実績 (当初見込み)	枚	1,719	1,603	1,380 (1,971)	- (2,091)
単位当たりコスト	1,700円(円/枚)		算出根拠	ベビーシッター派遣事業、双生児家庭支援事業割引券助成額				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	ベビーシッター派遣事業費	217	198	割引券の枚数見直しによる減				
	双生児家庭等育児支援事業費	24	21	割引券の枚数見直しによる減				
	事務諸費	14	14	-				
	計	255	233					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	-	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっている	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>当該事業について、各点検項目による評価も概ね妥当と考えられるが、平成24年度要求においては、平成22年度の活動実績を基に見直しを図ったところ。 今後も、引き続き適正な執行に努めてまいりたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>ベビーシッター派遣事業については、事業の必要性や執行の観点からは適切であるが、積算内容を精査の上、効率的な執行が図られるよう見直すこと。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
<p>ベビーシッター派遣事業について、事業実績を踏まえて割引券の枚数を見直したことによる削減。（反映額：▲22百万円）</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

厚生労働省 253百万円

〔 交付申請書の内容審査、交付決定、補助事業者の指導監督等 〕

【補助】

A (財)こども未来財団(1) 253百万円

ベビーシッター派遣事業の実施

(参考)

協定締結・

利用報告

割引券取扱
契約締結・
割引料金請求

割引料金支払

一般事業主
(企業)・
(企業の)従業員

割引券提出

ベビーシッター事業者

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	割引券の発行に係る経費	253			
計		253	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)こども未来財団	ベビーシッター派遣サービスの利用割引券の発行及び清算	253		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					